

件名:

EBS: 欧州環境インサイト ニュースメール 2010年5月号



EBS ニュースメール 8 号

「欧州環境インサイト」ニュースメール 8 号お送り申し上げます。皆様のビジネスにとって、何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽:世界】太陽エネルギー、2050年に世界電力の最大25%を供給、IEA見通し
- 【風力:デンマーク・ポルトガル】ベスタス、EDPから2,100MWの風力タービン受注
- 【風力:英国】英国政府、既存の洋上ウインドファーム計画を拡張
- 【風力:EU】ウインドファームの建設許可取得期間、EU平均で42.3カ月
- 【低排出車:EU】欧州委員会、電気自動車の普及戦略を発表
- 【廃棄物・水:フランス】仏ベオリア、カタール政府系ファンドと戦略提携
- 【スマートグリッド:ドイツ】ABBとTシステムズ、独南部でスマートグリッド構築
- 【政策:フィンランド】フィンランド政府、2基の原発新設を決定
- 【政策:英国】英新政権、中央政府のCO2排出量を1年以内に10%削減
- 【政策:EU】「製品の炭素排出量を測定、監査する統一基準の導入を」、報告書指摘

----- ニュース -----

【太陽:世界】太陽エネルギー、2050年に世界電力の最大25%を供給、IEA見通し

国際エネルギー機関(IEA)は5月11日、太陽光と集光型太陽熱(CSP)を合わせた太陽エネルギーで2050年の世界電力需要の20~25%を賄うことができるという見通しを明らかにした。世界約40カ国が参加し、スペインのパレンシアで開かれた大臣級会合で、目標に向けたロードマップを示した。適正な政策が導入されれば、2050年に太陽光は電力需要の11%、CSPは11.3%、合わせて9,000テラワット時の電力を供給できると予測している。また、家庭やビルに設置される太陽光発電のコストは2020年までにグリッド平均と同等まで下がるとみている。

ロードマップ:太陽光 www.iea.org/papers/2010/pv_roadmap.pdf

太陽熱 www.iea.org/papers/2010/csp_roadmap.pdf

【風力:デンマーク・ポルトガル】ベスタス、EDPから2,100MWの風力タービン受注

風力タービン世界最大手であるデンマークのベスタスは4月26日、ポルトガル電力公社(EDP)の再生可能エネルギー部門であるEDPレノバベイスから合計2,100MWの風力タービンを受注したと発表した。EDPが北米、南米および欧州で2011年から2012年にかけて建設するウインドファーム向けに供給する。1回の受注量としては同社で過去最高。EDPレノバベイスは風力発電で世界3位の大手。

ニュースリリース: www.vestas.com/en/media/news/news-display.aspx?action=3&NewsID=2064

【風力:英国】英国政府、既存の洋上ウインドファーム計画を拡張

英国近海を所有管理する政府組織のクラウン・エステートは5月11日、現行の洋上風力発電計画を拡張すると発表した。現在稼働中、あるいは建設中のプロジェクト5件について、各事業者から提出されていた拡張計画を承認した。増加分の発電容量は合計で2GW。それぞれ2014年の着工、2016年頃の完成を目指す。英国政府は洋上風力の開発に力を入れており、現在計画中のプロジェクトも含めると2020年までに合計48GWのウインドファームを完成させる見通し。

ニュースリリース: www.thecrownstate.co.uk/newscontent/92-r1-r2-extensions.htm

【風力:EU】ウィンドファームの建設許可取得期間、EU 平均で 42.3 カ月

ウィンドファーム建設許可の申請から取得までにかかる期間は EU 平均で 42.3 カ月であることが、業界団体の欧州風力エネルギー協会 (EWEA) の調べでわかった。最も早く許可を取得できるのはフィンランドの 8.3 カ月で、次いでオーストリア (10.0 カ月)、ルーマニア (15.3 カ月) だった。逆に時間のかかるのはポルトガル (58.0 カ月)、スペイン (57.7 カ月)、ギリシャ (50.1 カ月) だった。同協会は「EU の再生可能エネルギーの利用目標 (2020 年に 20%) を達成するためには、各国政府は審査手続きを簡素化する必要がある」と指摘している。

ニュースリリース: [www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews\[tt_news\]=1834&tx_ttnews\[backPid\]=259&cHash=9990ca46ca32bbe9a1bacb223fecbea4](http://www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews[tt_news]=1834&tx_ttnews[backPid]=259&cHash=9990ca46ca32bbe9a1bacb223fecbea4)

【低排出車:EU】欧州委員会、電気自動車の普及戦略を発表

欧州委員会は 4 月 28 日、低排出車両の開発と普及を目指した戦略「A European Strategy of clean and energy efficient vehicles」を発表した。電気自動車、ハイブリッド車、水素燃料電池車など低排出車両に関する今後の取り組みをまとめた。電気自動車については、プラグやソケットの形状、電圧など充電に関する標準を 2011 年末までに決める、型式認定に必要な安全性に関する条件を 2010 年内に提案する、などの具体的な取り組みを盛り込んだ。また、低排出車全体を対象とし、EU レベルでの実証試験を 2011 年に開始する。

ニュースリリース: http://ec.europa.eu/enterprise/sectors/automotive/competitiveness-cars21/energy-efficient/communication_en.htm

【廃棄物・水:フランス】仏ベオリア、カタール政府系ファンドと戦略提携

廃棄物処理など環境事業大手の仏ベオリア・エンバイロメントは 4 月 16 日、カタール政府系ファンド傘下のカタール・ディアルと戦略提携を結んだと発表した。カタール・ディアルがベオリアに 5% 資本参加する一方、ベオリアはカタール・ディアルが中東や北アフリカで展開する事業に水処理や廃棄物管理などの分野で参加する。カタールは近年、政府系ファンドを通して、環境分野に積極的に投資している。ベオリアは廃棄物・水分野中心に世界中で事業展開する大手。

ニュースリリース: www.veolia.com/en/medias/press-releases/3275.htm

【スマートグリッド:ドイツ】ABB と T システムズ、独南部でスマートグリッド構築

エンジニアリング大手の ABB は 4 月 14 日、通信大手ドイツ・テレコムの子会社である T システムズと共同で、ドイツ南部の都市フリードリヒスハーフェンでスマートグリッドを構築すると発表した。地元の電力会社 TWF と協力し、電力需要の変動に応じ、供給を効率的に管理できるシステムを開発する。ABB が送電関連技術、T システムズが通信技術をそれぞれ提供する。大量の再生可能エネルギー電力を利用するにはスマートグリッドが必要とされ、特定地域を対象とした小規模プロジェクトが世界各地で相次いでいる。

ニュースリリース: www.abb.com/cawp/seitp202/ba2522bf10ccb9cbbc125770500287b71.aspx

【政策:フィンランド】フィンランド政府、2 基の原発新設を決定

フィンランド政府は 4 月 21 日、2 基の原発を新設することを決めた。電力会社の TVO とフェノボイマが提出していた計画をそれぞれ原則として認可した。今後、議会の承認を得る必要がある。別の電力会社フォータムの計画は却下された。フィンランドは現在 5 基目の原発を建設中であるが、一部ロシアから輸入している電力を国産に切り替え、かつ CO2 排出抑制を達成するために原子力の新設に取り組んでいる。

ニュースリリース: www.government.fi/ajankohtaista/tiedotteet/tiedote/en.jsp?oid=293158

【政策:英国】英新政権、中央政府の CO2 排出量を 1 年以内に 10%削減

今月発足した英新政権のキャメロン首相は 14 日、中央政府が使うエネルギーによる CO2 排出量を今後 1 年以内に 10%削減する方針を明らかにした。中央政府の排出量は 2008 年度に 145 万トンで、公的部門の排出量の 7%を占めた。首相は選挙期間中から、気候変動問題に積極的に取り組む姿勢を明確にしており、中央政府が率先して排出削減に取り組む。気候変動問題を担当するエネルギー・気候変動相にはクリス・ヒューン氏が就任した。

ニュースリリース: www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn001/pn001.aspx

【政策:EU】「製品の炭素排出量を測定、監査する統一基準の導入を」、報告書指摘

欧州連合(EU)で製造される製品のCO2排出量を測定し監査するための統一基準を導入すべきとする報告書が5月10日、欧州委員会のバローゾ委員長に提出された。元欧州委員(統一市場担当)でイボッコ二大学学長のマリオ・モンティ氏がまとめた。報告書は、国別のエコマークなど加盟国別の取り組みは統一市場の細分化をもたらす懸念があるため避けるべきとした。また、再生可能エネルギーやスマートメーターの導入に対する新たな規制の枠組を導入することも提案した。

ニュースリリース: http://ec.europa.eu/bepa/docs/press_monti_report.doc

◇◆「EBS 産業レポート」発売中◆◇-----

◎1「これだけは知っておきたい EU 環境規制 2009-10 年」
94 頁 300 ポンド(税別)/360 ユーロ(税別)/49,350 円(税込)

◎2「EU で注目の環境ビジネス 2009-10 年」
88 頁 300 ポンド(税別)/360 ユーロ(税別)/49,350 円(税込)

◎3「欧州自動車産業の最新動向 2009-10 年一始動する電気自動車」
128 頁 350 ポンド(税別)/420 ユーロ(税別)/58,800 円(税込)

詳細目次、サンプルページ、お申込みはこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.htm>

>> 複数購入、追加購入の場合は約 20%の特別割引!!

1 と 2 の 2 冊 (78,960 円 / 500 ポンド / 580 ユーロ)
1 または 2 と 3 の 2 冊 (86,520 円 / 520 ポンド / 620 ユーロ)
1、2、3 の 3 冊 (126,000 円 / 750 ポンド / 900 ユーロ)

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中! ◆◇-----

○当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
○配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
○本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2010 掲載記事の無断転載を禁じます。